

平成 29 年全国広報コンクールにおける受賞について

地方自治体の広報力を競う全国コンクールで本市の HP が入選

～ 105 作品中、7 枠の 1 つに選ばれました～

地方自治体の広報力を競う「平成 29 年全国広報コンクール」のウェブサイト・市部門において、全国から 105 作品がエントリーする中、昨年 12 月にリニューアルした本市の公式ホームページが入選しました。当該コンクールは、日本広報協会により地方自治体の広報活動の向上に寄与することを目的に、各種広報作品について審査を行い、優秀作品を表彰するもので、1964（昭和 39）年から実施されています。

昨年度のコンクールでは、広報写真一枚写真部門が入選しており、部門は違いますが2 年連続の入選となりました。

■ 5 媒体中 3 媒体が全国広報コンクールにエントリー

当該コンクールは 5 媒体（広報紙※、広報写真※、ウェブサイト、映像※、広報企画）、10 部門について作品の募集があり、本市では広報紙・市部門、ウェブサイト・市部門、広報写真一枚写真部門 の 3 部門で全国コンクールにエントリーしました。

※県の審査会を通過した作品のみが全国に出品。広報紙・市部門及び広報写真一枚部門についても、県の推薦を受けてエントリーされましたが、入選には至りませんでした。

■ 本市のウェブサイトが県内市町では唯一の入賞

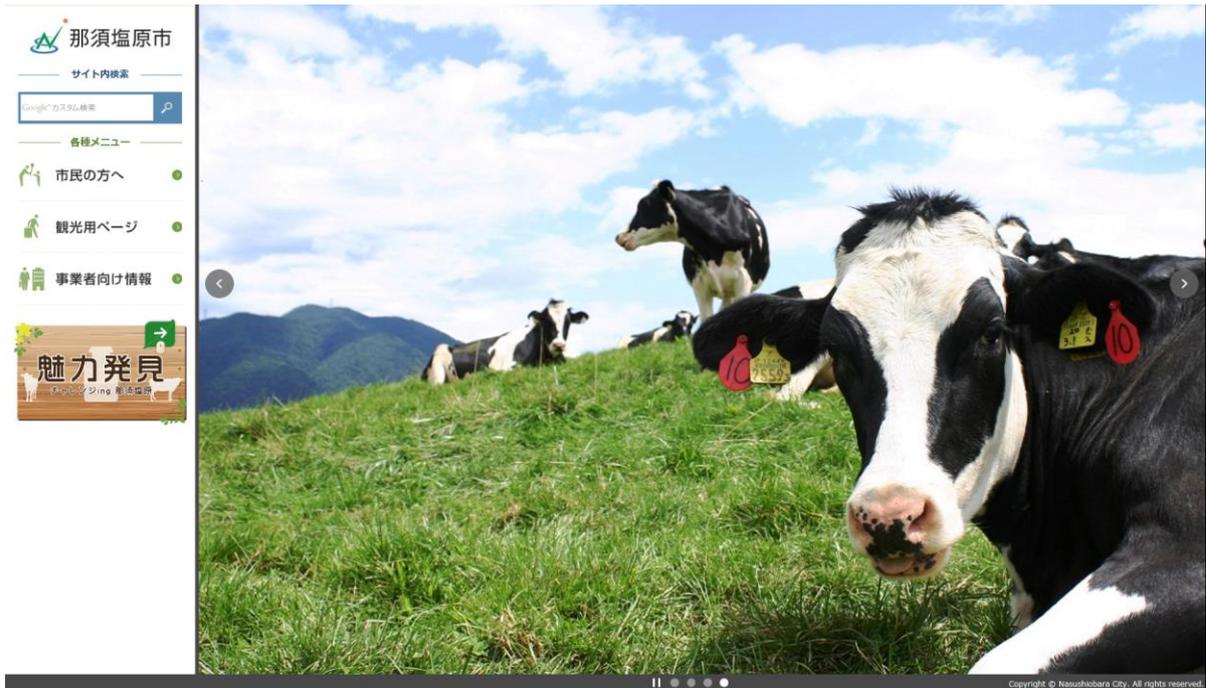
今回、ウェブサイト・市部門において、市ホームページ（平成 28 年 12 月時点）を作品に応募し、全国から 105 作品がエントリーする中、入選となりました。

なお、栃木県内では、他部門も含め、本市と栃木県だけの受賞になります。

（栃木県は、ウェブサイト・都道府県政令指定都市部門で入選）

【ウェブサイト・市部門】 応募総数：105 点 受賞点数：特選 1 点、入選 6 点

■市ウェブサイトのアピールポイント



ターゲットごとに入り口が設けられた総合トップページ

新設された魅力発見ページ



1. 「知りたいのに見つからない」にメス

- ① 総合トップページにターゲットごとに入り口（市民向け、事業者向け、観光情報、魅力発見）を設け、目的の情報にアクセスしやすい構成としました。
- ② 市民向けトップページの情報量を大幅に削減し、メニュー構成も見直すことで直感的に理解しやすいレイアウトに変更。
- ③ 探したい情報にすぐアクセスできるよう、サイト内検索機能を強化。

2. まちの魅力やイベント情報の発信を強く意識

- ① 総合トップページに四季折々の魅力的な写真を配置し、まちの魅力をPR。
- ② 魅力発見ページを新設し、市のPR動画、くらしの魅力、特産品の情報などを掲載。
- ③ 市民向けのアンケート等で需要の高いことが分かっているイベント情報を、トップページの目立つ位置に配置。